

大杉正明氏講演会

「英語の向こうに見えるもの」

ページ制作 盛岡四高 HP 制作委員会

平成23年9月13日火曜日の13:00~14:30に進路講演会が開かれました。
講師としていらっしゃった方は、清泉女子大学文学部英語英文科教授 大杉 正明 先生です。

- 1 期 日 平成23年9月13日(火)
- 2 時 間 13:00~14:30
- 3 場 所 本校第一体育館
- 4 目 的 様々な分野で活躍している方の講演を聞き、進路目標設定の参考にする。また、将来の進路に向けて、今の生き方・あり方を考える一助とする。

大杉正明先生

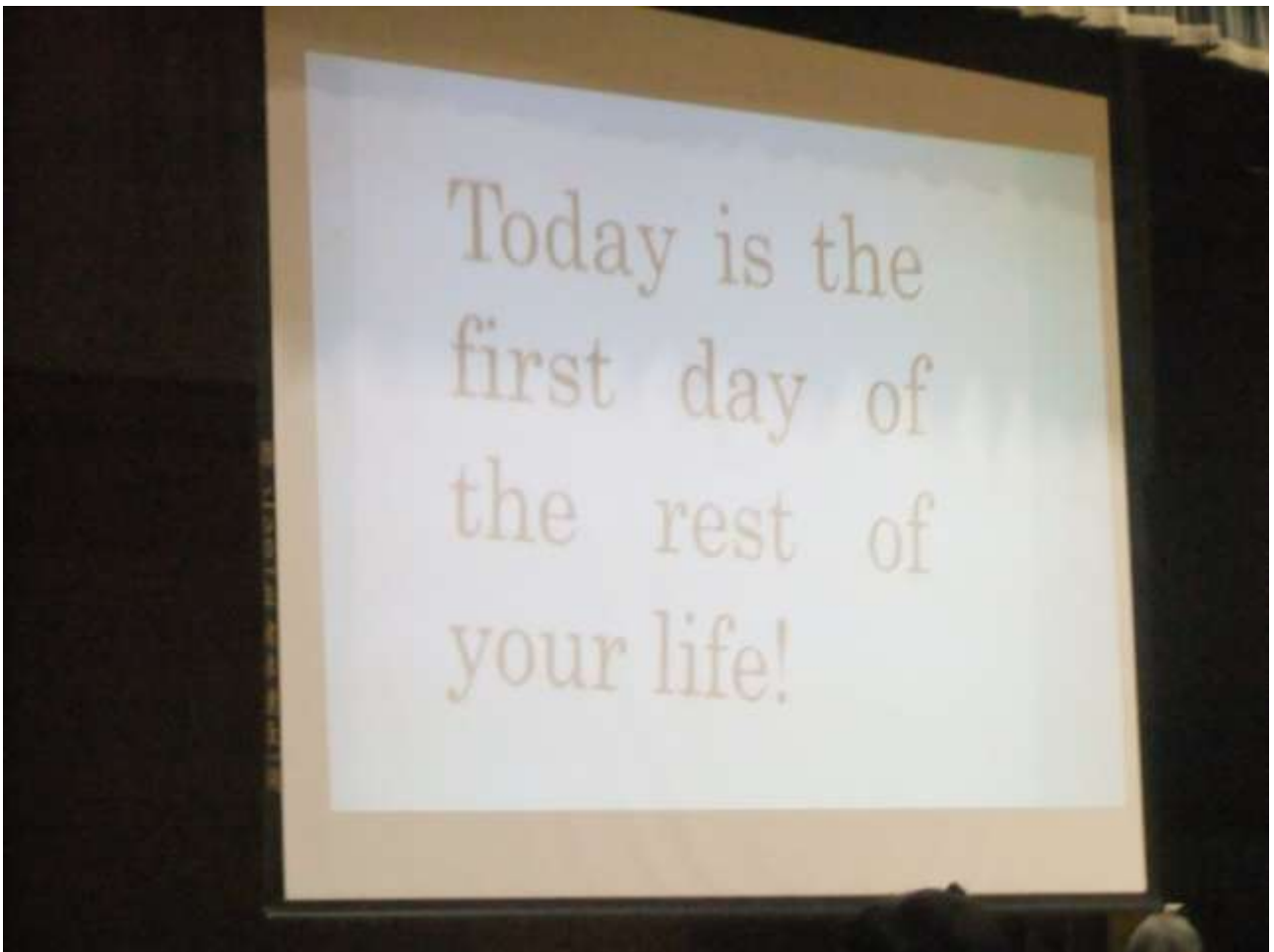


講演『英語の向こうに見えるもの』要旨

1. 静岡県伊豆で育ち、中学生までは結構わんぱくだった。
校舎から転落し有名人になった。
2. 高校でとても怖い英語の先生に出会った。
怖いから、その先生の授業だけは真面目に受けた。
「基本文型200」というものを渡され毎日10個ひたすら暗唱させられた。今でも番号を言ってくれば、その英文が出てくる。文法や理屈ではなく、ひたすら詰め込んだその英文が基礎となっている。
3. 海の近くに住んでいたのも、「海の家」からエルビス・プレスリーなどの洋楽が聞こえてきて、その歌の聴き取りが英語のよい練習になった。
4. 4人兄弟で大学に進んだのは自分だけだったので頑張ろうと思った。
5. 大学で初めて「ラジオ英会話」というものを知った。
6. 「FEN」（アメリカ軍の極東放送）のニュースを聞き取る練習をし、「あのアメリカ人のように話したい」と思い、今でいう「シャドウイング」（マネして発音）をひたすらやっていた。
7. 「英語日記」を毎日つけていた。それに慣れると毎晩天井を見ながらその日の出来事を英語で言う練習をした。
8. 道を歩きながら見たまま英語で実況中継をした。
9. 学生時代には英語の本を40冊近く読んだ。
10. 学生時代に「全国学生弁論大会」で優勝し、アメリカの代表とディベート対決することになった。その時の議題は「南ベトナムを国連の傘下に置くべきか？」というもので大変だったが、

そのときの対戦相手とはその後も付き合いを続けている。

11. 現在の英語は準英語圏（シンガポール、インド、フィリピンなど）や非英語圏（日本、中国など）の話者が増えて来ており、今後その傾向は一層強くなると思われる。



最後に英語の好きな言葉を1つ教えていただきました。

Today is the first day of the rest of your life!

今日という日は残りの人生の最初の日だ！

おまけ

講演の最初に大杉先生が英語クイズを出してくれました。
復習しておきましょう。

Q 1 英語の歴史はどのくらいでしょう？

A 1000年 B 1500年 C 3000年

Q 2 英語の元になった言語は何でしょう？

A ドイツ語 B フランス語 C ラテン語

Q 3 イギリスにある看板です。OFF-LICENCE とは何の店でしょう？

A 酒屋 B パブ C 八百屋

Q 4 同じくイギリスの看板です。

2 Course Lunch とはどんな Lunch でしょう？

A メインが2つに分かれているランチ

B 前菜とメイン、メインとデザート のように選ぶランチ

C 座る席がAコースとBコースで分かれている

答えは・・・

Q 1 英語の歴史はどのくらいでしょう？

B 1500年 でした。

Q 2 英語の元になった言語は何でしょう？

A ドイツ語 でした。

Q 3 イギリスにある看板です。OFF-LICENCE とは何の店でしょう？

A 酒屋 でした。

licence は「免許」という意味でこの場合は「お酒を売る免許」を表します。つまり、その酒屋ではお酒を売っても飲ませることはできないそうです。その反対の言葉にON-LICENSEという言葉があるのですが、不思議なことにこの言葉は日本の辞書に載っているのにイギリス人でさえ、聞いたことがないそうです。

Q 4 同じくイギリスの看板です。

2 Course Lunch とはどんな Lunch でしょう？

B 前菜とメイン、メインとデザート のように選ぶランチ
でした。

これは日本語の「コース」と英語の「コース」が食事の際には
違う意味であることを示す例でした。